

健康福祉分野 政策5 「健康で安心な市民生活の充実」

1 目指す姿

<p>(1) 市民が生涯にわたり健康に暮らすことができている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民が健康に関心を持ち、幼少年期、青年期、壮年期、老年期などのライフステージに応じて、主体的に健康の保持・増進に努めている。</li> <li>医療機関や行政など関係者の連携の下、救急医療を含め安定した医療環境や、病状等にあった支援体制が整い、市民が必要な医療サービスを受けることができている。</li> </ul>	<p>＜課題解決が進まない場合＞</p> <p>市民の健康に対する不安が増大している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康に関する正しい情報が得られないなどにより、市民の健康意識が高まらず、主体的な健康管理が進まない。</li> <li>医師等の確保が困難となる一方、医療機関の適正受診や病状等に応じた必要な医療支援が進まず、必要な時に適切な医療サービスを受けられない。</li> </ul>
<p>(2) 良好な生活衛生環境の下、市民の暮らしの安全が守られている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民の健康を脅かす新たな感染症や食中毒などの健康危機に対して、適切な予防や拡大防止が行われている。</li> <li>市内に流通する食品や、公衆浴場、理美容所などの生活衛生施設の衛生的環境が確保されている。</li> </ul>	<p>生活衛生環境が悪化している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関や行政など関係者の連携や、事業者の法律・制度等への理解が進まず、感染症や食中毒などの健康危機に対する予防や拡大防止に関する体制が整っていない。</li> <li>事業者等への情報提供や正しい知識の普及が進まず、必要な対策が講じられないなど、食品や公衆浴場などの衛生的環境が保たれていない。</li> </ul>

＜参考＞ 現状分析・社会潮流（※基本構想原案には、重視すべき項目を中心に抜粋して記載）

		好影響	悪影響	
内部環境 (地域特性)	強み (十)	別紙参照	弱み (一)	
	機会 (十)		脅威 (一)	
外部環境 (社会潮流・分野高・良一)	強み (十)		別紙参照	弱み (一)
	機会 (十)			脅威 (一)

2 目指す姿を実現するための方向性

＜参考＞現総合計画の施策[第4次実施計画の該当ページ]

- A 子育て家庭への支援[P89]  
(子育てに関する情報提供・相談体制の充実)
- B よりよい親子関係をつくる親育ちのための支援[P90]
- C 安心して子育てができる社会の実現[P91]  
(子育てにやさしいまちづくりの推進)
- D 健康づくり支援体制の充実[P100]
- E 生涯を通じた保健対策の推進[P100]
- F 適切な医療サービスの確保[P101]
- G 救急医療体制の確保[P101]
- H 健康危機管理体制の確立[P138]
- I 食の安全性の確保[P138]
- J 感染症対策の充実[P139]
- K 住居衛生の確保[P139]

3 市民、地域、企業・団体に期待すること

※ 姫路市まちづくりと自治の条例に規定する基本原則（協働の原則）に基づき、市民、地域、企業・団体それぞれの主体にまちづくりにおける協働をお願いするもの。

（審議会において）ご意見をいただきたい事項

- 1 「目指す姿」について
- 2 「目指す姿を実現するための方向性」について  
 ＜主な検討課題＞
  - ア 市民の健康意識を高めるには？
  - イ 安心して医療を受けられるよう医師不足の解消や適正受診を促すには？
  - ウ 感染症などの健康危機に対して、その発生と拡大を防止するためにできることは？
  - エ 動物の愛護や適正な管理を進めるには（生活衛生の観点から）？
- 3 「市民、地域、企業・団体に期待すること」について

		好影響	悪影響
内部環境 (地域特性)	強み (十)	<p><b>【保健・医療】</b></p> <p>① 地域における市民主体の健康づくり・介護予防を行う「いきいき百歳体操」グループの増加</p> <p>② 妊娠・出産・子育て期の支援制度が充実</p> <p>③ 総合福祉会館での窓口相談や相談機関「はりまいのちの電話」の設置</p> <p>④ 三つの精神科病院、ピアサポーター活動、姫路市精神保健福祉連合会による家族や当事者支援が充実</p> <p>⑤ 一次救急、二次救急、三次救急の医療体制の確立</p> <p>⑥ 休日・夜間急病センターの診療環境の充実</p> <p>⑦ 小児救急医療電話相談の実施</p> <p>⑧ 姫路市地域医療連絡会議での地域医療に関する諸課題に対する情報共有</p> <p><b>【生活衛生】</b></p> <p>⑨ 感染症拡大防止のための市内基幹病院と協力して地域の対応策等の協議の実施</p> <p>⑩ 衛生検査施設の設置及び検査の実施</p>	<p><b>【保健・医療】</b></p> <p>① 糖尿病等生活習慣病に関する項目の有所見率が高い</p> <p>② 他都市と比べがん検診受診率が低い</p> <p>③ 職域でのがん健診状況の把握が困難</p> <p>④ 全国、兵庫県と比べ医師数の不足</p> <p>⑤ 休日・夜間急病センターの内科患者数の増加</p> <p>⑥ 休日・夜間急病センターの出務医確保の困難化</p> <p>⑦ 後送輪番体制の確保が困難</p> <p>⑧ 不要不急の医療機関の利用</p> <p>⑨ 健康寿命の延伸が停滞</p> <p>⑩ 家島地域の医師確保が困難</p> <p><b>【生活衛生】</b></p> <p>⑪ 動物愛護活動を行う NPO・ボランティア等が不足</p> <p>⑫ 食品事業者等の業界団体の組織率の低下</p>
	機会 (十)	<p><b>【保健・医療】</b></p> <p>① 国、県による妊娠・出産・子育て期を通した切れ目ない支援の制度化</p> <p>② 健康日本 21「健康寿命をのばしましょう」をスローガンにした国民運動の推進</p> <p>③ 食生活や運動習慣の改善、たばこ対策等の健康づくり活動の推進</p> <p>④ 自殺対策基本法に基づく国を挙げた総合的な取組</p> <p>⑤ 国による医療情報ネットワーク整備の推進</p> <p>⑥ 保健医療計画に基づく地域医療構想の推進</p> <p>⑦ 国による医師の偏在対策</p> <p>⑧ 国による Society5.0 の実現に向けた取組の推進</p> <p><b>【生活衛生】</b></p> <p>⑨ 生活環境の安全を保つため、法令等で臨床、食品、水道、環境などの分野で検査を行うべき項目（検査の種類）の増加</p> <p>⑩ 営業許可制度の見直しや営業届出制度の創設</p> <p>⑪ HACCP による衛生管理の推進</p> <p>⑫ ペット動物に対する愛護意識の変化</p>	<p><b>【保健・医療】</b></p> <p>① フレイルによる高齢者の健康課題の増大</p> <p>② 家族間の助け合いや地域のつながりの希薄化の進行</p> <p>③ 核家族化の進行等による子育て家庭の孤立</p> <p>④ AYA 世代への啓発、がんへの理解、検診の受診勧奨が不十分</p> <p>⑤ 紙媒体による母子健康手帳の管理</p> <p>⑥ 医師の偏在に伴う医師数の相対的不足</p> <p><b>【生活衛生】</b></p> <p>⑦ HACCP の手法や知識の普及が不足</p> <p>⑧ 人と動物の共通感染症の発生リスクの拡大</p> <p>⑨ 食品輸出に際し、輸出相手国ごとに求められる対応が増加</p> <p>⑩ 国内法への理解が不十分な在外国人による食品事業の増加</p> <p>⑪ 動物の虐待、遺棄、飼養の途中放棄の増加</p> <p>⑫ 輸入感染症リスクの増加</p>
外部環境 (社会潮流・分野高・市民ニーズ)			脅威 (一)